

事務事業名		公営住宅整備事業(ストック活用)			会計	一般会計	実施区分					
H28担当課等名		地域計画課		H28係等名	建築係		H27係等名	建築係				
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり			事業種別	政策	開始	16	終了	30
目的	対象(誰・何を)	市営住宅等			対象指標	指標名及び単位			27年度数値			
	意図(どういう状態にするか)	長寿命化を目的とした施設整備及び維持管理を行うことによる、良質な既存ストックの確保				公営住宅需要推計で算定された対象世帯数(世帯)			1355			
	向上させたい上位施策の成果指標	生活相談者数/人口(外国人を含む) %				管理戸数(戸)			866			
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	整備済件数(件)/整備予定件数(件)%			45	45	52	52				
	定性目標											
事業概要	<p>公営住宅は、公営住宅法で定められた低額所得者等の住宅不足を緩和するため昭和20年代から供給されてきた。公営住宅等のストックは、耐用年限が過ぎて建物や設備の老朽化が著しいものもあり、改善・建替・用途廃止等計画的に行っていく必要がある。現在までに下水道の敷設がなされた大堤団地の水洗化及び浴室設置工事や、火災警報器の設置、小規模な老朽住宅の用途廃止、長野原団地への浴室設置等を行っている。</p> <p>今後は、建物の長寿命化を目的とした屋根や外壁の塗装工事、入居希望のない老朽住宅についての用途廃止及び解体を順次行っていく。</p> <p>また、昭和56年以前の建物で古いものから順次耐震診断を行う。</p>											
27年度事業内容	事業内容				名称				活動指標			
	1 北の原団地A・B棟屋根塗装 2棟				1 整備団地				1 1団地			
	2 伊塚団地解体 1棟				2 解体団地				2 1団地			
	3 飯田市住宅基本計画策定調査業務				3 業務数				3 1業務			
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		0	51,888	51,243	40,788	(国)社会資本整備総合交付金(地域住宅支援) (5.0/10)						
国庫支出金			12,054	12,054	18,368							
県支出金												
起債			0	0	17,100							
その他												
一般財源			39,834	39,189	5,320							
人件費計(千円)②		0		0								
正規職員所要時間												
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		0	51,888	51,243	40,788							
事業内容・目標達成状況の振り返り		北の原団地 2棟42戸の屋根外壁改修工事を行った。										
改革改善の考え方	①問題点	老朽化した市営住宅について、解体経費がかかる。										
	②改革提案	良質なストックの維持を進める。										